

症例検討の演題チェック項目

事前チェック項目（演者本人）

- はじめに・目的、症例紹介（基本情報・評価・問題点抽出・プログラム・経過など）、考察、まとめの流れに沿ってスライドを作成している。
- 「はじめに・目的」では、発表に至る研究背景を述べ、それらを踏まえた上で自分の発表の目的を明示している
- 「基本情報・評価」では、情報を簡潔に記述すると共に、各疾患に応じて必要な客観的な項目が含まれている
- 「理学療法介入」がある場合は、介入の方法が具体的に記載されている
- 「考察」では、症例の検討課題や理学療法で得られた結果の解釈などが、文献の裏付けを交えながら明示されている
- 「まとめ」では、自分が得た結果や目的に対する答えが端的に記載されている
- 日本語の表現が冗長にならず、わかりやすく記載されている
- 倫理的配慮に関する記載がある
- 個人情報保護に配慮できている（個人情報に該当する内容の有無・動作の加工）
- 論文の引用を適切に表記している（著作権に配慮している）